

これまでに経験したどんな困難も、
前に進む力にしてみせる。

ビヨンドトゥモロー

ジャパン未来スカラシップ・プログラム

【2019年度参加者募集中】

返済不要・給付型奨学金



内容

年間50万円の奨学金（返済不要・給付型奨学金）
年間を通じて国内外で開催される人材育成プログラムへの参加

対象者

2019年度に大学・短大・各種専修学校に進学予定の者（現高校3年生、浪人生）
で、下記の条件の一つ以上に該当する者。

- ①保護者が死亡。
- ②単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
- ③児童養護施設に暮らしている。
- ④里親家庭に暮らしている。
- ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。

応募方法

2018年11月30日（金）当日消印有効までに必要書類を郵送
（応募用紙は各高等学校に配布しています）
また、<http://beyond-tomorrow.org> からダウンロードできます）

選考方法

1次選考 書類選考
2次選考 面接（東京・大阪にて開催。遠方からの受験者には財団規程に基づき
交通費を支給）

ビヨントゥモローは、親との死別・離別を経験していたり、児童養護施設に暮らしていたり、社会経済的に困難な状況にありながらも、人のため、社会のために働く志を持つ若者を応援しています。



“幼少期から児童養護施設に暮らす中で、中学生の時に、大学進学を決意。将来は、海外とつながる仕事をするを旨とし、カンボジア支援の活動にも取り組んでいる。時にはぶつかりあいながらも、仲間との切磋琢磨を続けるビヨントゥモローは、私にとって「学び舎」であり「マイホーム」だと思う”

新沙耶花 立命館大学政策科学部(大阪学芸高等学校卒業)



“幼少期に両親が離婚、父子家庭で育った。高校在学中に父が他界し、その直後に参加したビヨントゥモローの活動で同世代の仲間と話すことによって、亡き父への想いを原動力に変えることができた。父の最後の言葉となった、「夢を途中で諦めるのではなく、ちゃんと実現させろよ」という言葉に応えるべく、農業の教員になるという夢をかなえたい”

宮良耀一 宮崎大学農学部(熊本県立南陵高等学校卒業)

【奨学金事業】

高校卒業後、進学を志す者を対象に選考試験を実施し、奨学金を支給してきました。学力のみに依らない、多様な視点から人物を評価する選考を実施しており、進学先は様々で、進学先の学問領域も多岐に渡ります。

【人材育成事業】

困難な体験をもつ学生がその経験を糧に、他者の心の痛みに寄り添い、人のため社会のために尽力できる人材になる過程を応援すべく年間を通して人材育成プログラムを国内外で開催してきました。

近年の人材育成プログラムの例

- 夏季グローバル研修(米国・欧州・アジア)
- ジャパン未来リーダーズサミット(東京)
- 3月オリエンテーション・プログラム(東京)

逆境にある若者を応援するのは、困難を経験したからこそ、他者の心の痛みに共感し、社会のために行動する資質を有していると信じるから。

(返済不要・給付型奨学金のご案内)

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2019 【応募要項】

一般財団法人教育支援グローバル基金は、新たに高校を卒業し、社会のために活躍する人材になるべく進学を目指す若者を応援する「ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2019」への応募を募ります。本プログラムは、様々な事情で社会的に困難な状況にある若者を対象とし、財政的な支援だけでなく、人材育成プログラムへの参加機会の提供を通じて、他者に共感する力をはぐくみ、社会に力を添える人材を輩出することを目的としています。プログラムに参加する仲間との対話や、各界で活躍するリーダーたちとの交流の場を通じ、視野を大きく広げ、共感する力を育て、それぞれの形で社会に力を添える人材の輩出を狙う本プログラムに、ぜひ奮ってご応募ください。

【主催】 一般財団法人 教育支援グローバル基金

【プログラムの内容】

1. 奨学金支給 大学・短大・各種専修学校での勉学のための、年間 50 万円の返済不要・給付型奨学金を提供します。
2. 人材育成プログラム 国内外で開催されるプログラムを通し、各界で活躍するリーダーとの対話や、様々な困難を経験しながらも社会のために働くことを志す仲間との対話、社会課題について考える機会の提供を行います。

これまでの人材育成プログラムの例

オリエンテーション・プログラム（毎年 3 月開催 3 泊 4 日・東京）

夏季グローバル研修（毎年 7 月～8 月開催 約 2 週間・米国、フィリピン、韓国、タイなど）

ジャパン未来リーダーズサミット（毎年 10 月開催 2 泊 3 日・東京）

※各種人材育成プログラムの詳細は当財団のウェブサイトでご覧いただけます。

※プログラム参加に係る費用は主催者が負担します（遠方からの参加者は交通費を財団規程に基づいて支給）。

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラシップ・プログラムは、奨学金支給と人材育成プログラムの両方から成る、1 年間の包括的なプログラムです。

【応募資格】

下記条件を全て満たすこと。

- ① 2019 年 3 月までに高校を卒業、または高等学校卒業程度認定試験に合格する予定であること。
- ② 2019 年 4 月～2020 年 3 月に新たに大学・短大・各種専修学校に進学予定であること。
※進学先が通信教育課程の場合は対象外となります。
※5 年制の高専在籍者は、2019 年 4 月に 4 年生に進級する場合を対象とします。
- ③ 下記の一つ以上に該当すること。
 1. 保護者が死亡。
 2. 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
 3. 児童養護施設に暮らしている。
 4. 里親家庭に暮らしている。
 5. 生活保護受給世帯に暮らしている。
- ④ 年間を通じて開催される各種プログラムに参加する意志があること。
- ⑤ 2019 年 3 月 17 日～20 日に開催するオリエンテーション・プログラムへの参加を確約できること。

※最終合格者には、②の条件に該当することを証明する公的書類（2018 年 11 月以降に発行されたもの）を提出いただきます。書類内容を確認の上、②の条件に合致することが認められない場合には、合格を取り消します。また、合格した場合でも、後日、申告に悪質な虚偽が認められた場合には、プログラムから除外となる他、既に支給した奨学金の返金を求めることがあります。

最終合格者が提出を求められる書類（応募時点では提出の必要はありません）

1. 保護者が死亡。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
2. 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。	戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）
3. 児童養護施設に暮らしている。	児童養護施設長の発行する在籍証明書
4. 里親家庭に暮らしている。	里親委託証明書（児童委託証明書）
5. 生活保護受給世帯に暮らしている。	生活保護受給証明書

【応募の流れ】 選考は、以下のスケジュールで行います。

11月30日（金）	応募締切（当日消印有効）
12月10日（月）	一次選考合格者への面接案内送付（合格者及び合格者の推薦状を記入した学校長宛てに通知します。不合格者には通知をいたしません）
12月下旬	二次選考 12月23日（日） 東京会場 12月24日（月・祝） 大阪会場 <u>※遠方からの受験者には面接会場までの交通費を規程に基づき支給します。</u>
1月下旬	最終合格者発表（二次選考を受験者全員に可否を通知します）

※合格者は、2019年3月17日～20日に開催される3泊4日のオリエンテーション・プログラムへの参加が義務づけられています。いかなる理由があっても、オリエンテーション・プログラムに参加ができない方は、応募できません。

【選考方法】

1次選考：書類審査

2次選考：面接（遠方からの受験者には、交通費を規程に基づき支給します。詳細は、1次選考合格者に通知します）

【選考会場の振り分け】

会場	対象者
東京会場	北海道・青森・秋田・岩手・宮城・福島・山形・栃木・群馬・茨城・山梨・長野・新潟・埼玉・千葉・東京・神奈川・静岡の各都道府県居住者
大阪会場	岐阜・愛知・三重・富山・石川・福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄の各都道府県居住者

【応募方法】

下記の書類の全てを、締切までに提出すること。応募書類は返却しません。1次選考の結果についての個別のお問い合わせは理由の如何を問わず受け付けません。

- ① 応募用紙（指定応募用紙に必要事項を記入のこと）
- ② 課題作文（応募用紙の指定の通りに課題作文を作成し同封すること）
- ③ 学校長からの推薦状（学校長により厳封のこと。現在、高校に在籍していない者については、卒業校からの卒業証明書または、高等学校卒業程度認定試験合格証明書を代わりに提出のこと）

【締切】2018年11月30日（金）当日消印有効

【送付先】応募書類の送付先は、以下の通りです。（切り取って郵送先のラベルとして使用してください）

※郵便局留のため、宅急便では受取ができません。必ず郵便でお送りください。

※応募期間中のみ開設している受付窓口です。受付期間を過ぎた郵送物は10日後に返送されます。

※選配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

キリトリ

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷1-12-13
渋谷郵便局留

一般財団法人教育支援グローバル基金
「ジャパン未来スカラシップ・プログラム2019係」 行
(渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMI ビル4F ETIC.内)

局留め郵便のため、宅急便での送付はできません。

ビヨンドトゥモローの学生たち

様々なバックグラウンドを持つ学生たちが日本全国から集い、自分の役割を探し続けています。



“ビヨンドトゥモローに来て、仲間たちに出会い、初めて、自分の暗い過去を力に変えることができた。暗い過去があるからこそ、人の心の痛みに想いをはせることができることもある”

萩原みらい 福島大学人間発達文化学類（群馬県立渋川女子高等学校卒業）
 高校3年次に父が自殺。父の死、父の人生と向き合うことは、今まで見えていなかったことを自分にまっすぐに教えてくれたと思う。幼い頃から、安全に暮らしたいという理由で公務員を希望していたが、「やりたいことを職業にする」と決め、声楽と音楽教育の道を目指すことを決意。ビヨンドトゥモローの学生たちが、様々な背景を持ち、過去や現在と向き合いながら、自分の役割を探す姿がきらきらとまぶしく見え、自分もその気概に触れたいと考え、プログラムに応募した。ビヨンドトゥモローの仲間たちとの会話の中で、初めて自分のバックグラウンドを人に話すことができ、前向きで柔軟な思考をできるようになったと思う。



“大学進学をあきらめていた時にビヨンドトゥモローに出会い、通訳になるという夢にむけて進学を決意した。自分がチャンスを得たように、困難な状況にある子どもたちが、生育環境に制約されることなく夢を叶えられる社会の実現に尽力したい”

長谷真由子 青山学院大学文学部（平塚学園高等学校卒業）
 中学生の時に最愛の母を亡くし、兄弟たちと共に児童相談所に保護を求め、児童養護施設に入所した。母の死は悲しく辛いものだったが、自分と兄弟を大きく成長させ、また、母が伝えたかっただろう「自分を大切にすること」に気づくことができた。大学進学など考えてもいなかったが、英語が得意だった母に憧れ、将来は通訳者となるべく、大学に進学することを決めた。ビヨンドトゥモローに参加することで、たくさんの人と出会い、社会問題への理解を深め、視野を広げ、文化や言語を超えて人と人をつなぐことのできる通訳者となることを目指している。



“ビヨンドトゥモローに集う一人ひとりが、逆境をはねのけて前へ前へと進もうとしていた。その姿に刺激を受け、自分もイキイキと大学生活を送れるようになった”

菅野渉 静岡理工科大学理工学部（加藤学園高等学校卒業）
 生後間もなく乳児院に入り、その後、児童養護施設に入所した。なぜ自分は両親と生活できないのかと自問自答した日々もあったが、いつも優しく、時には厳しく接してくれる施設の職員の方々への感謝の気持ちがあるからこそ、自分が頑張ることができることに気づくことができた。大学進学をあきらめかけたこともあったが、将来、災害時に活躍する救助ロボットの設計や製作に携わるという夢を追うべく、大学進学を決意。ビヨンドトゥモローに参加してから、逆境に負けず前に向かう仲間の姿に刺激を受け、周囲に「顔つきがよくなった」と言われるまでに自分自身がイキイキするようになったと感じている。



“父親がいない、父親を知らない、という苦しさを仲間と共有し、そこから前に進んでいくことができた。将来は、グローバルな企業の経営者となり、また、家庭環境に苦しさを感じている子どもたちがつらい想いをしないための取り組みも行いたい。”

宇都宮信一 南山大学経営学部（広島県立呉三津田高等学校卒業）
 母子家庭に育ち、父親の顔を知らないことについてそしられた体験から、何かをしたいと思っても、前向きにとらえることができなかつたり、夢を諦めようとしたことが多くあった。父親がいないという状況を自分で打開する方法として、学問に取り組むことを決意し、勉強に打ち込んできた。高校2年生の時からビヨンドトゥモローの活動に参加し、自分の想いを素直に人に伝えることができるようになり、自分が大きく変わる経験になったと感じている。将来は、企業経営者となり、経営に取り組みつつ、自分のように家庭で問題を抱えた子どもたちがつらい想いをしないようにビヨンドトゥモローのような活動を運営できるようにしたい。

よくあるご質問 (FAQ)

- Q 奨学金の支給は1年間のみなのですか。
 A 本プログラムは、1年間のプログラムです。2020年度のプログラム内容や応募方法については、2019年秋頃に発表となる予定です。これまでに、多くの学生が、複数年度にわたって奨学金を受けて学んだ例があります。
- Q 他の奨学金を受給予定ですが、併用に際しての条件や制約はありますか。
 A 他の奨学金との併用について、当財団は条件や制約を設けていませんので、併用が可能です。
- Q 応募書類を送付する際は、学校でとりまとめる必要がありますか。
 A ありません。
- Q 面接会場・時間を変更できますか。
 A 面接会場・時間は主催者が決定します。変更の希望は一切受け付けていません。
- Q 面接会場までの交通は自分で手配するのですか。
 A 面接会場までの交通については、一次選考合格者に個別にご連絡します。
- Q 現在、高校に在籍していないのですが、応募できますか。
 A 応募できます。既卒者の場合、学校長からの推薦状の代わりに、卒業高等学校からの卒業証明書を提出してください。高等学校卒業程度認定試験合格者は、学校長からの推薦状の代わりに、高等学校卒業程度認定試験合格証明書を提出してください。

一般財団法人 教育支援グローバル基金およびビヨントゥモローについて

一般財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす「ビヨントゥモロー」の運営を行っている非営利の財団法人です。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う資質を持ちながらも、社会経済的に困難な状況にある若者たちを対象とした奨学金支給及び人材育成プログラムの開催を通し、広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出をめざしています。

ウェブサイト：<http://beyond-tomorrow.org/>

理事	橋本 大二郎（理事長） 小林 正忠 佐藤 輝英 坪内 南 本庄 竜介 村瀬 悟	元高知県知事 楽天株式会社 Chief People Officer 常務執行役員 ビーネクスト ファウンダー&マネージングパートナー 一般財団法人教育支援グローバル基金 事務局長 グリーンコア株式会社 代表取締役 メイヤー・ブラウン法律事務所 弁護士
評議員	木山 啓子 羽生 善治 宮城 治男 山崎 直子	特定非営利活動法人ジェン（JEN）共同代表理事 将棋棋士 NPO 法人 ETIC. 代表理事 宇宙飛行士
アドバイザー	阿川 尚之 竹中 平蔵	慶應義塾大学 名誉教授・同志社大学 教授 慶應義塾大学 名誉教授・東洋大学 教授
監事	江崎 滋恒	アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士

【問い合わせ先】

電話：03-5453-8030（平日10時～18時、火曜・木曜は15時～18時のみ）

電子メール：info@beyond-tomorrow.org ファックス：03-6745-9100

一般財団法人教育支援グローバル基金

〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-5-7 APPLE OHMI ビル 4F ETIC. 内

※応募書類の送付先は左記ではありません。

本用紙は、複製して使用いただくことができます。
裏面に、応募課題作文の設問があります。

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2019 応募用紙

名前	(氏)	(名)
ふりがな		
電話番号	自宅	携帯
性別・学年	男 ・ 女 (○をつける)	学年
生年月日	西暦 年 月 日	
自宅住所 (郵便物を確実に受け取ることできる住所を記入のこと)	〒	
自宅最寄駅	線 駅 (例) JR横須賀線 戸塚駅	
応募資格	<p>下記の中で、該当するもの全てに○をつけてください (例: 保護者が死亡したために現在単親家庭である場合は、1と2と両方に○をつけてください)</p> <p>1. 保護者が死亡している。 いつどのような事情でどなたが亡くなったのかできるだけ詳しく記述してください。 []</p> <p>2. 現在、単親家庭である。 該当するものに○をつけてください。 父子家庭 ・ 母子家庭 ・ その他 (具体的に_____)</p> <p>3. 現在、児童養護施設に暮らしている。 いつから児童養護施設に暮らしているか記入してください。 _____(西暦) 年 月から 施設名 _____</p> <p>4. 現在、里親家庭に暮らしている。 _____(西暦) 年 月から</p> <p>5. 現在、生活保護受給世帯である。 いつから生活保護を受給しているか記入してください。 _____(西暦) 年 月から</p> <p>※最終合格者には、上記に該当することを証明する公的書類を提出いただきます。書類内容を確認の上、上記条件に合致することが認められない場合には、合格を取り消します。また、合格した場合でも、後日、申告に悪質な虚偽が認められた場合には、プログラムから除外となる他、既に支給した奨学金の返金を求めることがあります。</p>	
ビヨンドトゥモローへの参加の有無	これまでにビヨンドトゥモローの活動に参加したことがありますか (○をつけてください)。 ある ・ ない	

高等学校名	(あてはまるものに○をつけてください) 全日制 ・ 定時制 ・ 通信制
在籍状況	あてはまるものに○をつけてください。 1. 高校をこれから卒業予定 西暦 年 月卒業予定 2. 高校を既に卒業した 西暦 年 月卒業 3. 高校を既に中途退学した 西暦 年 月退学 4. それ以外 (具体的に)
進路の予定	高校卒業後の希望進学先を第3志望まで書き、合格の状況に○をつけてください。 第1志望 (学校名) (学部名) 既に合格・未合格 第2志望 (学校名) (学部名) 既に合格・未合格 第3志望 (学校名) (学部名) 既に合格・未合格

私は応募用紙・課題作文に全ての必要事項を偽りなく正しく記入したことを誓約し、ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2019 に応募します。

本人の署名 : _____

保護者氏名 (自署) : _____ 本人との関係 : _____

応募課題作文設問

下記の通り、課題作文を同封し、提出のこと。下記の点を満たしていれば、形式は問わない。

- A4用紙2ページ以内であること (タイプ、手書きいずれも可)
- A4用紙2ページの中に、下記3つの設問全てへの回答を含むこと (設問1つに対して2ページではありません)。
- 全てのページに、氏名、学校名、ページ番号を記載すること。
- ホチキスどめ、クリップどめしないこと。

設問① あなたの人生の中で、最もつらかった体験はどのようなものでしたか。その体験についてどのように考えていますか。

設問② あなたの人生の中で、最も勇気を必要とした「決意」「決断」はどのようなものでしたか。具体的にどのようなことを決め、行動したのか、その時に思ったことや感じたことを記してください。

設問③ あなたは将来、どのような道に進みたいですか。その夢の実現のために、ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラシップ・プログラムはどのように役立つと考えますか。

下記の書類の全てを、締切 (2018年11月30日 (金) 当日消印有効) までに所定の方法で提出すること。

- ① 応募用紙
- ② 課題作文
- ③ 学校長からの推薦状

※提出頂いた情報は、ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2019 の選考に使用される他、一般財団法人教育支援グローバル基金から、財団のプログラムに関するご案内、財団の趣旨に合致すると考えられる各種プログラムのご案内のために使用され、それ以外の目的での利用は致しません。

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2019

学校長推薦書

(学校長により記入・厳封されたものを、志願者が応募書類と共に提出のこと)

学校名	
志願者氏名	

※学校長の方へのお願い

必ず、志願者が記入した応募用紙の内容をご確認の上、本推薦書をご記入ください。

上記の者がビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2019 応募にあたり記入した応募用紙の内容は学校が把握する限りにおいて正確なものであることを確認し、ビヨンドトゥモロー ジャパン未来スカラシップ・プログラム 2019 に推薦します。

日付

住所

電話番号

学校長名

印

特記事項がある場合は、こちらにご記入ください（特にない場合は不要です）。本プログラムは、社会経済的に困難な状況にありながらも社会の力となる志を持つ若者を対象とし、奨学金給付や人材育成事業を運営しています。選考にあたり、当財団が志願者について知るべき背景や資質がある場合には、下記に具体的に記入してください。紙面が足りない場合は、裏面に記載してください。

本状は必ず学校長が記入・厳封した上で、志願者に渡してください。